

# 兵庫大学大学院 看護学研究科

博士前期課程

博士後期課程



Hyogo University  
Graduate School of Nursing  
Master's Program in Nursing  
Doctoral Program in Nursing



ありがとうのプロフェッショナルへ。

兵庫大学

研究科長

## MESSAGE

超高齢社会が持つ複雑多岐にわたる健康ニーズに対応するため、兵庫大学では、2020年に大学院看護学研究科（博士前期課程：2年、博士後期課程：3年）を同時にスタートしました。教育課程では、住民一人ひとりの尊厳を最大限尊重する高い倫理観を養い、QOL（生活の質）およびQODD（死にゆく過程と死の質：Quality of Dying and Death）の向上に資することができる高度な看護専門職の育成を目指します。学修は学生の主体性を尊重しつつ、看護実践能力・問題解決能力を強化する看護専門科目と、それを支える共通科目を配置しています。特別研究では科学的根拠に基づいた看護の新たな「知」を創出し、その「知」を臨床現場に還元し、人々の健康と社会の発展に貢献するとともに、看護の発展に寄与することを目指します。社会人に開かれた学修体制のもと、看護の志を持つ仲間とともに、新たな看護の「知の探究」に参加してみませんか？



**Profile** | 三徳 和子  
教授、博士（都市科学）  
専門：地域看護学

### 養成する人材像

#### [博士前期課程]

##### 01 QOLの向上に貢献し、看護のリーダーとなる人材

エンドオブライフケアを含めた、看護の高度な知識に裏打ちされたケアを提供することで、人々の生活の質の向上に貢献し、看護のリーダーとなることのできる人材を養成します。

##### 02 多職種・多機関と連携・協働し地域住民の健康を支える人材

看護専門職者として、地域の多職種・多機関と連携し協働することで、地域住民の生活を支えるケア体制や保健医療システムの向上に貢献できる人材を養成します。

##### 03 地域の看護管理、教育に貢献する研究ができる人材

看護実践における研究を通じて、地域の看護管理、看護教育、看護研究に貢献できる人材を養成します。

#### [博士後期課程]

##### 01 看護の課題や、健康問題を解決へと導く人材

看護の専門職として、卓越した専門的知識と包括的な分析能力や研究能力をもって、看護の課題や健康問題を解決に導くことのできる人材を養成します。

##### 02 保健医療・福祉に関わる社会システムの構築と発展に貢献できる人材

国内外の多分野の専門家や研究者と協働することを通じて、地域の人々の健康課題の解決に寄与し、保健医療に関係する社会システムの構築と発展に貢献できる人材を養成します。

##### 03 看護学の研究領域を開拓し、看護学の発展に寄与する人材

グローバルかつ多角的、複合的な立脚点から、独創的で卓越した看護研究活動を通じて、看護の新たな研究領域を開拓し、看護学の発展に寄与することのできる人材を養成します。

## 教育研究の特色

「博士前期課程」では看護実践による課題解決力と看護研究の基礎力を養い、「博士後期課程」では学識を活かした専門領域でのリーダーシップと看護学発展のための研究活動能力を培います。

### Point 01

## 社会人が学びやすい 形態の授業

本研究科では、保健医療福祉の場で現職にある看護師や保健師等の社会人が、仕事を続けながら大学院教育を受けられるようにするため、平日の夜間（18:00～21:10）や土曜に授業や研究指導を行う制度を導入しています。また、長期履修制度があり、社会人が授業に参加しやすい形態をとっています。

### Point 02

## 参加型授業

授業は、科学的根拠に基づいて看護実践を遂行し課題解決に取り組む能力、看護研究に取り組むための基礎的な能力を身につけます。授業は、より実践に即した論理的思考および技術を養えるように、参加型授業を基本とし、グループワークをはじめとした演習、フィールドワークなど多様な教育方法を取り入れます。

### Point 03

## 学びの環境・施設の 充実

交通アクセスに恵まれながら、広い敷地内には四季折々に豊かな木々や花々が自然を感じさせてくれるゆったりとしたキャンパスで、研究生室、研究棟、大教室、ゼミ室、図書館、視聴覚室、研修室や食堂などが利用できます。通学は、JR東古川駅から大学までの間は徒歩15分で、スクールバスも運行しています。

## 領 域

本研究科では「博士前期課程」と「博士後期課程」の両課程ともに同じ方向を見据えて、教育・研究を深化させていくという一貫性と連動性をもたせています。

### 博士前期課程

専 門 科 目	共通科目
	看護学研究方法、疫学・統計学、看護倫理、看護理論、看護教育、臨床死生学、保健医療福祉学
	<b>基盤看護学領域</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護教育管理学</li> <li>・長寿科学看護</li> </ul> 看護基盤教育、継続教育、看護管理の現状と課題および、身体・構造・生理的視点からの課題についての教育研究
	<b>エンドオブライフケア看護学領域</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エンドオブライフケア看護学</li> </ul> エンドオブライフ期患者のケア、家族のケアにおいてQOL及びQODDの向上を目指した看護理論の構築などの教育研究
	<b>生涯発達看護学領域</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人・老年看護学</li> <li>・母性・小児看護学</li> </ul> 人の生命の誕生からエンドオブライフ期までの生涯を通じた人の発達過程のケアと課題を包括的に促える教育研究
	<b>広域看護学領域</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・精神看護学</li> <li>・在宅看護学</li> <li>・地域看護学</li> </ul> 地域で生活する個人と集団を対象に健康ニーズを把握し、他職種との連携・協働など、包括ケアシステムの構築に関する教育研究

### 特別研究

### 博士後期課程

専 門 科 目	共通科目
	看護学研究方法、応用統計学、保健医療福祉政策
	<b>エンドオブライフケア看護学領域</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エンドオブライフケア看護学</li> </ul> エンドオブライフケアに関する理論開発、ケア評価の尺度開発、教育プログラム開発・検証、ケア介入や教育介入研究の独創的な探究に向けての教育研究
	<b>生涯発達看護学領域</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯発達看護学</li> </ul> ライフサイクルの特徴を踏まえ、QOLの向上に向けたケア開発と評価、プログラム開発と評価等を独創的に研究し、提言する教育研究
	<b>広域看護学領域</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅看護学</li> <li>・地域看護学</li> </ul> 複合的かつ広域な視点から、QOL及びQODDの向上に向けたケアシステムのプログラム開発や、ソーシャルキャピタルの醸成を独創的に探究し、提言する教育研究

### 特別研究